

人と魚と海のネットワーク
香川県漁連ホームページ
<http://www.jf-net.ne.jp/kagyoren/>



JF
JF香川漁連

高松市北浜町8-25

TEL 087-825-0350

FAX 087-851-0699

第52回放魚祭 観音寺で開催

9月5日(火)午前10時より第52回放魚祭(主催:(一社)香川県水産振興協会、三豊郡漁業組合連合会、香川県漁業協同組合連合会、西日本信用漁業協同組合連合会、(公財)香川県水産振興基金 協賛:香川県、観音寺市、三豊市)が、池田香川県知事、佐伯観音寺市長、山下三豊市長他、水産関係者約90名が出席し3年ぶりに開催されました。これからの豊漁を祈願してタケノコメバル3,000尾・メバル1,000尾・ヒラメ5,000尾を放流し、また、事前放流として4月18日にタケノコメバル3,400尾を放流しました。式典は、観音寺グランドホテルで行われ、厳かな神事のあと主催者を代表して嶋野会長が、「稚魚愛護、資源保護の精神を当地観音寺市から全国に発信し、豊かな瀬戸内海を蘇らせることを願っております。」と挨拶されました。その後、来賓の池田香川県知事、新田県議会議長、佐伯観音寺市長、山下三豊市長の方々から祝辞をいただき、続いて、香川県立多度津高等学校海洋生産科の生徒に放流稚魚のお手渡しが行われました。

式典終了後、多くの大漁旗で装飾された放流会場の観音寺港において、式典出席者と観音寺こども園園児らが観音寺市議会篠原議長の合図で稚魚の放流を行いました。放流会場では事前に観音寺こども園園児へ水産教室も実施し、また「おさかなシャトル」水族館に放流稚魚の展示も行いました。

最後に、大漁旗や国旗で装飾を施した地元漁船をはじめ、多度津高等学校の実習船「かすい」、県有船



香川県水産振興協会 嶋野会長の開会挨拶

「やくり」が順次出港し、その後地元地先に帰り稚魚の放流を行いました。

地元観音寺市、三豊市、及び健全な種苗を提供していただいた香川県、そして業者の方々の協力を得て開催した放魚祭は、晴天にも恵まれ盛況のうちに無事閉会しました。来年度第53回放魚祭は小豆地区において開催予定です。



園児による稚魚放流の様子

第65回香川県漁協女性部大会開催

9月12日(火)午前10時から漁連会館6階大会議室において、県下漁協女性部部員他が参加して、第65回香川県漁協女性部大会が開催されました。



挨拶する石原県女性連会長

初めに、漁協女性部綱領唱和が行われ、石原女性連会長、嶋野信漁連会長より主催者挨拶、香川県大山副知事、椋島農林中央金庫高松支店長より来賓祝辞後、表彰式が行われました。

活動優良女性部(女性連会長表彰)
さぬき市漁協志度女性部
 貯蓄推進優良女性部(信漁連会長表彰)
伊吹漁協女性部

続いて大会決議を行い、各漁協女性部において次の決議事項を実践していくことになりました。

【決議事項】

1. 魚食普及活動及び食育の推進
2. ライフジャケットの着用推進
3. 暮らしの見直しと健康管理活動の推進
4. 天然石けん使用推進運動の強化
5. 漁協事業への積極的参加

その後、特定非営利活動法人アーキペラゴ副理事長森田桂治氏による『瀬戸内海における海ごみの現状と課題』について特別講演が行われました。海ごみは、私たち人間の生活や産業活動によって出たごみが海に流れ込んだものです。特に瀬戸内海のごみは、外海から流れ込みものは7%しかなく、多くは私たちの生活ごみです。ごみになってからの時間が長いほど破片化して回収しにくくなるだけでなく、生き物が誤って飲み込みやすくなり悪い影響が広がる可能性があります。海ごみ問題を香川県民が一人ひとりの問題として考え取り組んでいかなければなりません。また、特別講演終了後、香川県環境管理課本木伸吾氏より、香川県の海ごみ対策として「海底堆積ごみ等回収・処理システム」を実施していることについて説明がありました。このシステムは、漁業者の皆様が底びき網漁等で網にかかった海底堆積ごみ等をボランティアで陸まで持ち帰り、漁協等で保管し、地元の市町や県が運搬・処理を行うものです。

新しい組合長紹介

(敬称略)

多度津町漁業協同組合

新任 志摩 由紀子 氏
 (令和5年7月22日)



令和6年度予算要望

9月21日(木)に香川県知事、香川県議会宛に令和6年度予算編成に関する要望を行いました。両連の会長である嶋野会長、県漁連からは小濱専務、西日本信漁連からは橋本理事長、海水組合からは嶋野文太組合長、海苔研からは西口会長が出席されました。



池田県知事に要望書を手渡す嶋野会長

県漁連・信漁連の要望については下記の通りです。

- ①ALPS処理水海洋放出に関する要望
- ②漁船漁業の振興に関する要望
- ③養殖業の振興に関する要望
- ④県産水産物の流通・販売促進に関する要望
- ⑤漁業後継者育成及び漁協組織の強化に関する要望
- ⑥漁場環境の保全に関する要望
- ⑦本県水産業の発展に資する水産試験場の充実に
する要望
- ⑧漁業操業の安全確保に関する要望
- ⑨水産業の競争力強化及び成長産業化に関する要望
- ⑩漁業近代化資金に関する要望
- ⑪新たな資源管理制度に関する要望
- ⑫防災対策に関する要望



新田県議会議長に要望書を手渡す嶋野会長

